



7

後援会だより

July 2015 Vol. 27

2年生保護者会報告・1年生保護者会案内

学長付部長 野坂 敬

2年生の保護者会が5月30日(土)に行われました。84名の保護者の方々にご参加いただき、学長による本学の教育に関する方針や就職や学生生活等、熱心に聞かれ、これまで分からなくて不安に思っていたことが解消され、安心したという意見が聞かれました。全体会終了後は、各学科に分かれて学科の取り組みや資格、免許、検定等の説明をうけた後、各クラス、コースに分かれての個別面談を行いました。個別面談では、日ごろ気になっているわが子の学生生活の様子や実習への不安、就職や大学への要望等の情報交換が行われ、私たち教員側にとっても日ごろ気になっていたことや学生の成長の側面を知る事ができ、大変充実した一日でした。

1年生の保護者会につきましては、10月17日(土)に行くこととなります。入学して半年が経ち、様々な不安や願い事、これからの学びについての質問があることと思います。是非、参加いただき一体となって支援していきたいと思っておりますので、よろしくご依頼致します。



2年生保護者会(保育科)



2年生保護者会(現代ビジネス科)

学友会の意気込み

学友会会長 入佐 ひかり

学友会も新体制となり、4ヶ月が経過しました。今年度の学友会テーマは「飛翔」です。創立50周年を迎えるにあたり大きく羽ばたくという意味を込めました。

4月に行われた春の忍ヶ丘祭は学友会の最初の活動となりました。春忍長を中心に学生全体で準備に取り組み当日も自ら積極的に参加し、楽しんでいる学生の姿を多く見ることができました。

私達はこうして学生一人ひとりが主体性を持って物事に取り組んでいってほしいと考えています。これからの秋の忍ヶ丘祭などのイベントはもちろんです。普段の学校生活やボランティア活動、地域への貢献なども意欲的に取り組めるような環境作りを行ってまいります。そのためにも、これまで以上に学友会活動に力を入れ、まずは私達学友会役員が率先して活動をしていきます。

学生が主体性を持ち積極的に行動することで、よりよい学校作りをしていきたいです。



宮崎学園短期大学の大きなイベントの1つ春の忍ヶ丘祭

春の忍ヶ丘祭実行委員長 那須 尚暉

私は実行委員長を務めることになりました。

去年は競技に参加する側でしたが、今年は学友会に入り自分が企画し運営していく立場になり責任をもって学生や先生方、地域の方が楽しめるよう春忍を成功させようと思えました。特に今年は創立50周年記念でもあり、より良いものを作り上げようと思えました。

最初は実行委員長としての責任から何でも自分でやろうとしていましたが、学友会の仲間や先生方から「何か手伝うことある?」とお手伝いしていただきました。アドバイスや提案などをもらい、助けていただきながら計画していき、皆さんに頼って良かったという気持ちと感謝の気持ちでいっぱいになりました。

当日になり緊張しながらも、学友会のメンバーや春忍委員の学生とともに競技を進行していききました。

春忍が終わった後は多くの学生や先生方から「よかったよ!」「ありがとう」の言葉をいただき、本当にやって良かったと心の底から思いました。

今回私は、物事を計画すること、準備すること、人をまとめること、様々なことを学ぶことができ、成長することができました。皆様のご協力があれば春忍は成功しなかったと思います。

本当に感謝しています。ありがとうございました!

宮崎学園短期大学市民講座「シニアいきいきセミナー」

生涯学習推進委員長 花畑 明美

毎年ご好評いただいております宮崎学園短期大学市民講座の前期講座「シニアいきいきセミナー」を下記のとおり開催いたします。本学教員の専門を活かした楽しい講座です。

若さをキープするために、どうぞお気軽にご参加ください。

日 時 (10時~12時)	テーマ	講 師
9月9日(水)	楽しいことば遊びで若返り —フォト五七五に感動—	講師 倉岡 豊実
9月16日(水)	プラス10分でのばそう健康寿命 —ロコモ予防—	講師 米田 千穂

ご案内は本学ホームページに掲載しています。

お申し込み・お問い合わせは下記まで。

宮崎学園短期大学 生涯学習推進委員会 0985-85-0146

就職活動に向けて

就職指導課長 佐土原 敦

文部科学省発表の大学等就職率は、平成27年3月31日時点で大学96.7%、短期大学95.6%と全国的に昨年度より良くなっている状況です。宮崎学園短期大学も就職率95.9%を達成することができました。この高い就職率を支える要因は、資格職の強み、伝統的な信頼による求人、個別の細やかな就職指導にあります。求人状況が良くなっているとはいえ、依然として厳選志向が続いているため、厳しい就職戦線を打破するには各自の積極的な就職活動が必要です。就職活動の第一歩は情報の収集で、企業の場合はインターネットを介しての登録エントリーや企業説明会への参加が大切です。そして、本学への求人情報を見逃さないことです。保育園等の場合は、実習園や自宅近くの園に訪問したり自主実習を行ったりする活動が大切です。希望する園には、履歴書を持参して求人の際にお声かけ頂くよう依頼をする活動もあります。

受験活動は、今までにない経験をして精神的に辛い事もありますので、保護者の方々からも声かけなどの支援をお願い致します。



「ダイヤモンド」

宮崎学園短期大学後援会
会長 原田 祐三子

「Diamonds cut diamonds」という諺があります。ダイヤモンドは地球上で一番固い鉱石です。ダイヤモンドはカットし削らなければあの美しい輝きを出すことができません。地球上で一番固いものなのでダイヤモンド以外では削ることができないのです。

そして人も同じ。人を磨くのは人でしかできないのです。それはご両親に先生、そして周りの人々、いろいろな人の影響を受けて人は磨かれていくのです。そして子ども達を磨くご両親も磨かれていくのです。

イギリスの歴史家・評論家でエディンバラ大学の学長にもなったトーマス・カーライルは、「圧力がなければ、ダイヤモンドは生まれない」と言っています。ダイヤモンドは地下深く高温・高圧で形成されるのです。ですから自分がかかったプレッシャーは強ければ強いほど、それを避けるのではなくしっかり受け止めて、自分を磨くための原動力にしないといけないのです。そのことを見極め、短期大学創立50周年を契機に「建学の精神」をもとにして発展していく短期大学で、子ども達が学ぶ喜びを感じつつ、後援会として何か出来るかを皆さまとともに考えていきたいと思っております。何卒、ご指導・協力頂きますようお願い申し上げます。



「礼節・勤労」で 地方創生に貢献します

宮崎学園短期大学
学長 宗和 太郎

創立50周年の栄えある年に第7代学長に就任しました宗和太郎です。どうぞよろしくお願い致します。私が目指しますのは、本学がますます地域に信頼されて、誰からも「あそこなら安心だよ」と言ってもらえるような短大になることです。

これからの社会では、ますますの少子高齢化と地方の人口減が避けられません。地方創生が言われるところでは、大都会への人口流出のポイントは高校卒業時と大学卒業時です。本学は地元出身が9割を占め、地元就職も9割です。地元密着、地元貢献の短大です。そして人々と人間関係を作り、貢献に努力を惜しまない「礼節・勤労」の建学の精神は、まさに地方創生を担う根幹となる精神だと思います。そして卒業生達が人生において幸せを感じられるようになる基礎基本がここにあると思います。この精神が卒業生一人一人に生きて、貢献できる力量を備えるように、学生一人一人の人的成長に教職員、努力を払ってまいります。後援会の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

後援会役員会会議報告

平成27年6月23日(火)右記の新役員による後援会役員会を行いました。

短大役員から短大各学科の現状及び学生の現況の説明後、新校舎建設に係る工事の進捗状況、創立50周年記念行事について説明が行われました。後援会としての協力の確認等を行いました。

短期大学と保護者の架け橋として活動して参りますので、ご協力の程、よろしくお願い致します。



平成27年度後援会役員		
役職名	氏 名	在籍学科・学年
会 長	原田 祐三子	現2ビ
副会長	奥津 尚子	保1B
	黒木 國泰	学生支援部長
顧 問	宗和 太郎	学長
理 事	川東 邦光	専(福専)
	押川 幸廣	保2F
	野坂 敬	学長付部長
	久保 良一	学長付部長
	原田 真理	教務部長
	野崎 豊子	事務局長
会 計	戸高 桂子	専(音専)
	森山 裕文	総務課長
監 事	友部 葉子	現2ビ
	伊東 信博	現1ビ
書 記	徳丸 学	保1B
	河野 豪	教務課長

「学科・専攻科の使命感」

子ども達に寄り添って50年を迎えます。

保育科長 野坂 敬

「笑顔大切に」、人に関わる職業人として基本となる姿勢です。笑顔は、人と人の距離を小さくし、心を開いて、警戒心を解き、相手の笑顔を引き出してくれます。保育に関わる私たちに一番求められる重要なツールと言えます。私たちの仕事は、意識しなくても子ども達の愛らしい笑顔やしぐさから、沢山の笑顔をもらい、自然に素敵な笑顔を手に入れているありがたい仕事です。この笑顔が人をつなぎ、先輩から後輩に、そして、それが保育園や幼稚園の中でつながっていき、子どもを取り巻く笑顔の輪となっていきます。私たちの学園は、多くの諸先輩に支えられ設立から50年を迎えます。この50年の中で、子ども達の成長に関わる多くの保育者を養成し、送り出してきました。そして、これからも送り出していかなければならない使命を持っています。長い伝統の中で培われ、引き継がれていく保育の基本は、笑顔で寄り添い、成長に応じた保育を提供し続けることでもあります。それが伝統という形にはみえない安定・安心につながっているものと思います。笑顔の継続、どんな場面でも子ども達に関わる場面では、自信に満ちた笑顔で接する、その笑顔を多くの仲間や先輩が支え続ける。これが本学の強みとなっているものです。子どもの育ちに必要な様々な知識や技術は、授業や現場実習の中で学習していきます。しかし、笑顔は、子ども達の前で自信を持って接する中でしか得られません。50周年を迎えるにあたり、笑顔の伝統を諸先輩や関係する多くの方々に支えて頂きながら、澄み切った笑顔の保育者を養成していきたいと思っております。

専攻科(福祉専攻)の使命

専攻科(福祉専攻)主任 花畑 明美

少子高齢化の今、本学専攻科(福祉専攻)が開設されて17年目となりました。当初30名の定員から現在の50名に定員増して15年。この50名の定員の専攻科は全国でも珍しいが、充足率の高いのもまた珍しく、日本一の専攻科(福祉専攻)であると思います。「礼節・勤労」の建学の精神の下、自分の家族や友人そして隣人をやさしく、大切に敬うことのできる学生たちが集っています。保育科での2年間で子ども達と福祉の心を共に学び、さらにもう一つの国家資格を目指して講義や実習に取り組んでいます。

社会福祉の充実が求められ、児童福祉・高齢者福祉の統合が検討されております。そのリーダーとなるべく保育士・幼稚園教諭・介護福祉士の3つの国家資格を取得して修了していく「専門家」を社会に送り出していくことが、本学の専攻科(福祉専攻)の使命と考えます。その為にも学生一人一人に心をこめて寄り添っていきたく思っております。

専攻科(音楽療法専攻)の使命

学級主任 後藤 祐子

いよいよ専攻科(音楽療法専攻)も今年度までです。音楽科の長い歴史の中で、音楽を使って人の役に立つことができる人材を養成するため、また音楽療法についてより専門的に学ぶ場としてこの専攻科(音楽療法専攻)が誕生し、これまで多くの修了生を送り出してきました。この宮崎で音楽療法士として、また施設の職員として現場で働く数多くの修了生たちは、常に対象者と向き合いながら新しい対象者の姿を見出すために日々奮闘し学び続けています。

私たちは表現し続けて生きていくものであると思います。表現することで人と繋がることができ、そこに音や音楽は大きな力を発揮します。そして、音や音楽は私たちに生きる喜びを実感させてくれるものであると思います。ある時、授業で打楽器アンサンブルを体験した学生が、「自分だけでなく友達と協力することで音楽ができた」「友達と一緒に音楽を創り出すことで絆を深められた」と言いました。この時に、音楽するということは人との繋がりを生み出すものであり、生きるエネルギーや希望をも与えてくれるのだと私は実感しました。

本学では、保育科で音楽療法士の養成が続いていきます。これまで専攻科(音楽療法専攻)で培われた「他者と共感し、生きた音や音楽を創り出していくこと」を大事にしながら、これからも音楽で人の役に立てる人材を送り出していきたいです。

現代ビジネス科 高次資格・検定取得のために我々教員が引き受けます!

現代ビジネス科長 久保 良一

皆さんの子どもさんの高校は、普通学科ですか。専門学科ですか。それとも総合学科ですか。現代ビジネス科に入学したら、校種などは関係ありません。なぜならば、この学科では基礎を学んでいる人は、応用発展の学びの世界へ、基礎を学んでいない人は、基礎の世界から学べるからです。

一昨年から検討してきた「ブロック・ユニット型教育課程」が本格実施されます。この教育課程は、基礎を学ぶ人、高次資格・検定を学ぶ人の二段階に学びを分けています。そのために指導する教員が必要となります。心配りません。本学科は指導できる教員が揃っています。他の短期大学では、あまり例のない充実した教員とビジネスに必要な科目を配置しています。紹介しましょう。



1. 指導者: 齋藤隆文 日本商工会議所主催簿記1級は任せてください。

日商簿記1級は、商業簿記、工業簿記に加えて会計学、原価計算のスキルを修得し、経営管理や経営分析ができる資格です。将来、会計や経理でより専門性の高い役職、職種につくためには必要な資格です。

一人でも多くの学生が高次の資格を取得できるように、丁寧な指導を行っていきます。



2. 指導者: 柳田健太 日本商工会議所主催販売士検定は私が指導します。

販売士とは、販売に必要な商品知識や販売技術、仕入れや在庫管理、マーケティングなど、より高度で専門的な知識を身につけるための資格です。身近にある企業の実例をもとに、企業人に求められる考え方を体系的に学ぶことができます。知識ありきではない本物の「販売のプロ」を目指し一緒に頑張りましょう!



3. 指導者: 児玉京子 国家資格ファイナンシャル・プランニング技能士は、プロの資格です。

自分の夢や目標を叶えるために、総合的に資金計画を立て、経済的な側面から実現に導く方法がファイナンシャル・プランニングです。そのためには、金融、税制、不動産、住宅ローン、生命保険、年金制度など幅広い知識が必要となります。

FP技能士は、これらの知識を備え、ライフプランの設計を行うお金の専門家です。銀行・証券・保険、不動産等、幅広い分野で活躍できる学生の育成に全力投球します。



4. 指導者: 武村順子 医療関係なら私に任せてください。

- ①「医療保険請求事務実技試験」は、筆記と実技試験。
- ②「日医総研日医ITレセ<認定オペレーター>認定試験」は、専用ソフトでレセプト(診療明細書)作成技術試験。
- ③「日本医師会認定医療秘書認定試験」は、医療秘書基礎知識の試験が行われます。いずれも、医療現場での事務職に欠かせないものです。



5. 指導者: 久保良一 秘書技能検定試験と一緒に学習しましょう!任せてください。

この検定は、「会社の常識」と「社会の常識」が試されます。当然、1級まで受験できます。学科と技能試験であり、1級・準1級はこれに「面接」が加わります。企業等もこの検定試験を取り入れています。1級を目指して頑張りましょう。

情報処理検定1級指導については、全員指導ができます。また、その他の科目においても、社会で活躍されている実務家を指導者におき学生も授業を楽しんでいます。今後とも現代ビジネス科にご支援をいただきますようお願いいたします。